



UEDA WEST

WEEKLY REPORT 《例会を楽しく、笑顔で集まろう》

上田西ロータリークラブ

RID2600 東信第2グループ 創立 1990.6.16

会長 / 横沢 宏和

幹事 / 山口 長武

例会/ 毎週木曜日 12時30分～13時30分

事務局/ 上田商工会議所

会場/ 上田東急REIホテル

〒386-0024 上田市大手 1-10-22

〒386-0025 上田市天神 4-24-1

TEL : 0268-26-3900

TEL : 0268-24-1401

FAX : 0268-22-3141

E-mail/ uedawest@ceres.ocn.ne.jp

http://www.uedawest-rc.jp/

環 境 月 間

2025 年 4 月 17 日 35 期 第 1560 回

『次年度会長方針』

会長エレクト 小池 育郷



3月22日に松本アルピコプラザホテルでPET（プレジデントエレクトトレーニングセミナー）を受けてきました。次期会長に成るには、この研修会を受講しなければなりません。内容は、R I 次期会長の方針を基にガバナー補佐の地区重点目標を確認し、各ロータリークラブの次年度方針を導くものでした。

次期R I 会長（116代）はブラジルのサントアンドレ RC 所属のマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏です。印刷業界のビジネス・コンサルタントの仕事をしています。R I 理事会において2025～26年度からRIテーマとロゴの廃止が決定しました。テーマロゴやテーマバッジはロータリーの本質である「車輪」のマークの意味を忘れさせてしまうと言うのが理由です。しかし、会長メッセージ「よいことのために手を取り合おう」UNITE FOR GOODは発表されました。ビジョンとして世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指そうという意味が含まれています。

ビジョンの実現には戦略が必要でロータリーの優先事項として

1. より大きなインパクトをもたらす。
2. 参加者の基盤を広げる
3. 参加者の積極的なかわりを促す
4. 適応力を高める

これらを行うことにより会員同士の成長、奉仕、つながりを大切にと呼びかけました。

次期ガバナーになる小林磨史（まふみ）氏は松本南 RC に所属し松本駅前のホテルニューステーションを運営しています。地元の防災と安協に長く携わり、趣味として山登りや海釣りを楽しんでいます。

2025～2026年度 地区運営方針として『つながる未来へ信濃の国の物語』山河に隔てられた信州には、地域独特の歴史や文化が育ちました。私た

ちは信濃の国々で磨き上げた物語を私たちの奉仕の心と共に未来へとつなぎます。と宣言されました。地区重点活動目標として

1. 居心地の良い元気なクラブを作ろう
クラブ会長を支えながら多くの会員が参加できるような例会を企画しよう。また、R I の行動運営をしよう。
2. 新しい友人たちを温かく迎えよう
①～③の目標がありますが色々な分野で会員増強し、ベテランがメンター（相談者・助言者）となって新入会員を育てよう。
3. 百の言葉より一つの行動を起こそう
R 財団や地域奉仕、青少年への奉仕活動をする。第2600地区はこれら3つを中心として1年間、地域クラブの活動を応援していきます。また第2600地区の地区大会、I M 共通テーマとして地区の防災・減災について予定しています

R I 会長エレクトは、テーマは決めないと言っています。ロータリーの活動はトップダウンで決めるものでなく、地域の特性を生かし各地域のRCが奉仕活動を行うものであり、R I、地区ロータリーはそれを応援する立場であると、捉えることが出来ます。しかし、地区ロータリーガバナーエレクトは昨年度より色々準備を進めており、先ほどの地区テーマを発表しました。私も上田西ロータリークラブのテーマを決めることで次期1年間の活動方針を決めたいと考えます。

上田西ロータリークラブ2025～26年度テーマ『感謝』を伝えよう 家族に、仲間へ、そして奉仕でと、決めました。

R I 会長エレクトは会員同士また社会の中での「和」と「絆」を大事にしようと言っています。また、地区ガバナーエレクトは地区重点活動目的の一つに居心地の良い元気なクラブを作ろう。そのためには、楽しい例会を企画し、会員の参加意識を高めようと言っています。

私は先ずロータリーの活動を家族や仲間知ってもらうことから始めたいと考えています。毎週の例会や、ロータリー活動が家族や働いている仲間本当に理解されているのかどうか、単に個々

の自己満足を与えている趣味の一つに捉えられているのではないかと思います、例会の年間予定や内容を次期幹事と考えました。

1. 家族（ご婦人）に参加してもらう例会を年4回にします。7月納涼例会、11月家族日帰り旅行、12月Xmas例会、4月観桜会。今まで参加しなかったご婦人方に参加していただき、クラブの雰囲気を感じ、今後、気軽に参加できるようにしていただきたいと思います。
2. 夜間例会は10回予定しています。3月と5月はありませんので、この月は趣味の会を計画していただけたらと思います。Ex: ゴルフ、グルメ、蕎麦会、小旅行など企画していただけたらと思います。実例会開催数は、26日です。前期より1日少ない開催ですが仕事、家庭との両立を考えて、現実的な例会の開催を決めました。オープン例会は、年2回を予定しています。夜間例会や旅行を通じ家族や仲間に日頃の感謝とロータリークラブの人間関係のつながりの大切さを理解していただけたらと思います。
3. 奉仕活動への参加。
会社でも、家庭でも、資金が必要です。RCも世界の奉仕団体として活動するには資金が必要です。当然クラブの5つの奉仕活動も大事ですが国際奉仕の要である財団と米山奨学会への寄付をお願いしたいと思います。

2025-26 年度ロータリー会長 マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏

2025-26 年会長メッセージ 「よいことのために手を取りあおう」 (Unite for Good)

↓ 小池会長エレクト作成の次年度クラブテーマ

4. 退会者を減らし、会員増強を図る。
当RCも皆様方の会費と善意基金で運営しています。しかし、ここ数年は、会員の減少に伴い活動資金の枯渇が問題となっています。高齢化、人口減少、企業の合理化に伴う状況の中で会員増強は厳しい現実ですが資金面、ロータリークラブの将来的な継続を考えると1にも2にも会員増強が必要です。そこで来期は、今まで入会を促しても入らなかった方々に、もう一度アプローチすることから始めたいと考えています。それと同時に新規会員の入会は常に勧めたいと思いますので、適任の方がおりましたらご紹介いただきたいと思います。また、オープン例会は納涼例会と観桜会の年2回を考えています。

来年度の予定を発表させていただきました。私も心から楽しみたいと思います。ご協力お願いいたします。

ロータリー活動としての信頼や理解を得るためには、まず、身近な方々に知ってもらうことから始め、次に感謝の心を表してみたいと思います。



例会日誌

◆司会

委員長：宮下康嗣

◆点鐘

会長：横沢宏和

◆斉唱

「我らの生業」

◆会長挨拶

会長：横沢宏和

皆さん、こんにちは。先週は恒例の観桜会で美しい桜を愛でながら、楽しくお酒を頂くことができました。桜の枝を持ち帰った方は、大丈夫でしたでしょうか。ちゃんと家まで持ち帰れましたでしょうか。上田の城址公園の桜まつりも3日間延長されましたが、昨日で終了したようですね。それでもまだまだ、至る所で満開の桜が楽しめるようです。



さて、4月半ばを過ぎまして、この時期は学校や会社の新入生や新入社員も少しずつ新年度の生活にも慣れ、新しい環境のリズムが整ってくる頃でしょう。春は「始まり」の季節であります。と同時に、「移ろい」の季節でもあります。そんな春の移ろいにちなんで、本日は春の花見にまつわる落語の話をひとつ、ご紹介したいと思います。

それは「長屋の花見」というネタなんですけど、皆さんはこの噺ご存じでしょうか。きっと聞いたことがあるという方もいらっしゃると思いますが、私は、少し前に土屋先生から、落語全集のCDをお借りしまして、色んな落語を聴かせて頂きました。そしてこれは、その中にあったネタの1つで、とても面白い噺です。この噺の登場人物は、貧乏長屋の住人たち。春を迎えて「花見をしましょう」と意気込むものの、肝心のお酒やご馳走を用意するお金がありません。そこで、茶色く濁ったお湯を「これは上等な酒だ」と言い聞かせたり、大根の漬物を「これは極上の鯛の刺身だ」と思い込んで楽しんだり、そして飲んでもいないのに酔っぱらった気分になって、大騒ぎをします。そんな様子を噺家が見事に演じると、なんとも愉快な映像となって笑えます。

ところがこの噺、ただ面白いだけでなく、聴いたあとで、ちょっと教訓じみたことも感じたりもします。それは「物は考えようで楽しめる」ということです。たとえ同じ状況でも、心の持ちようひとつで、前向きに楽しむことができるということです。そして、これはきっと私たちロータリー活動にも通じるものがあるのではないかと思います。奉仕活動においても、単なる義務感ではなく、心から楽しみ、意義を感じながら取り組むことで、より多くの人にそのエネルギーが伝わり、活動がより豊かなものになるのではないかと思います。そんなことを考えましてこの落語ネタをご紹介いたしました。

ところで、最初にお話したとおり、春は「始まり」の季節です。私たちのクラブでも、いよいよ次年度にむけた準備が始まります。そして本日この後、会長エレクトの小池さんから次年度に向けた「会長方針」が発表されます。小池さんはこれまでも理事会などで色々なアイデアをだして、奉仕活動にも前

向きに取り組んでいられています。また若い幹事の竹内さんとのコンビということで、次年度もより活気あるクラブ運営が期待できるでしょう。是非今日の「会長方針」を楽しみにお聞きしたいと思います。どうぞ、宜しくお願い致します。



◆幹事報告

幹事：山口長武

①R米山記念奨学会より

「ハイライトよねやま301」

②地区より「新会員セミナーアンケート結果」

◆出席報告

委員長：宮下康嗣

本日	出席	28名	75.68%
	欠席	9名	(ベース37名)



◆ニコニコBOX

委員：宮下功司

木村明夫	久保田修二	小池育郷
佐藤利幸	下形眞生	竹内哲也
竹原健二	寺島秀則	西田不折
箱山繁徳	宮本文明	山口長武
山寄信幸	山本幸輝	横沢宏和
		計15名

前	回	938,000円
今	回	19,000円
累	計	957,000円

～ ニコニコメッセージ ～

・小池さんの時期方針に期待して。 久保田修二

* 同様のコメントで

佐藤利幸 下形眞生 寺島秀則 宮本文明
山口長武 横沢宏和

・次年度方針発表します。宜しくお願いします。

小池育郷

・ゴルフ同好会、楽しかったです。本番頑張ります。

竹内哲也

・家のしだれ桜が満開です。

竹原健二

・近年になく桜を楽しみました。満喫。

西田不折

・桜が散って若葉がチラホラ。本日夏日。懐は冬日。

箱山繁徳

・春爛漫。良い季節になりました。

山寄信幸

◆お知らせ

○太郎山清掃登山 再度のご案内

社会奉仕委員長：宮本尚武

◆点鐘

会長：横沢宏和



5クラブゴルフコンペに向けて
エイエイオー!!



— 会場・出席・会報委員：手塚大輔 —

事務局執務時間 月曜日～金曜日 午前9：30～午後4：00 土・日・祭日 休み

* 例会欠席連絡のお願い・・・例会前日までにご連絡下さい TEL:26-3900 FAX:22-3141